

つばさブック [クラウド配信版] 利用規約

この利用規約は、「つばさブック [クラウド配信版]」を使用して教科書・教材発行者により提供されるデジタル教科書及びデジタル教材、教師用指導書デジタル版等の利用条件を定めるものです（以下「本規約」といいます）。

第1条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語は、当該各号に定める意味で用います。

- (1)「本サービス」とは、教科書・教材等の発行者が「つばさブック [クラウド配信版]」を使用して、デジタル教科書及びデジタル教材、教師用指導書デジタル版等のデジタルコンテンツを配信により提供するサービスをいいます。
- (2)「本コンテンツ」とは、本サービスにより提供されるデジタル教科書及びデジタル教材、教師用指導書デジタル版等のデジタルコンテンツをいいます。
- (3)「発行者」とは、本コンテンツを発行し、本サービスにより提供する教科書・教材等の発行者をいいます。
- (4)「サービス契約者」とは、第2条の定めに従って本サービスの利用を申し込み、提供を希望する本コンテンツの発行者と本サービス利用契約を締結した団体（教育委員会、学校等の教育機関その他発行者が認める団体。個人は含まれません。）をいいます。
- (5)「サービス利用者」とは、サービス契約者及び本サービス利用契約に基づきサービス契約者の管理の下で本サービスを利用する者（団体又は個人）をいいます。
- (6)「管理者アカウント」とは、発行者がサービス契約者に発行するアカウントをいいます。
- (7)「利用者アカウント」とは、サービス契約者が管理下のサービス利用者に発行するアカウントをいいます。

第2条（本サービス利用契約）

1. 本サービスの利用を希望する者は、本規約の内容を承諾の上、提供を希望する本コンテンツの発行者に対して、所定の申込書を提出する方法その他発行者において定める方法により、本サービスを利用して本コンテンツの提供を受けることを申し込むものとします。
2. 前項の申込者は、自ら又は自らの役員（取締役、監査役その他法人、団体等の責任者を含みます。）が暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」といいます。）に該当しないこと及び本サービス利用契約に関して暴力、威力、脅迫的言辞もしくは詐欺的手法を用いて不当な要求を行わないことを確約します。
3. 発行者が第1項の申込みを受けて、本サービスの利用登録をしたときに、申込者と当該発行者との間で、本規約を内容とする本サービス利用契約が成立します。
4. 本サービス利用契約が成立したときは、発行者はサービス契約者に対し、本サービスの「ライセンス証明書」（以下「ライセンス証明書」といいます。）を発行し送付します。

5. 発行者は、本サービスの利用に必要な管理者アカウントのアカウント情報（ID、パスワード等）、アクセス先 URL、ライセンス対象となるコンテンツ名、ライセンス数、有効期限等を、ライセンス証明書に記載してサービス契約者に通知します。
6. サービス契約者は、本サービス利用契約、ライセンス証明書、発行者ごとに定められた本コンテンツの利用許諾契約に定められた許諾の範囲等の条件に従って、本サービスにおいて本コンテンツを利用することができます。本コンテンツの利用条件について、発行者が定める諸条件がある場合は、当該諸条件も併せて適用されるものとします。
8. サービス契約者は、本サービス利用契約に定める条件に従って、自己の管理下にある団体又は個人をサービス利用者と指定し、本サービスにおいて本コンテンツを利用させることができます。この場合、サービス契約者は、自己の責任において、すべてのサービス利用者に対し、本サービス利用契約（本規約を含みます。以下同様です。）を遵守させるものとします。

第3条（アカウントの管理責任）

1. サービス契約者は、ライセンス証明書に記載のアクセス先 URL において、管理者アカウントでログインし、自己の責任において、サービス利用者のために利用者アカウントを作成し、コンテンツごとにライセンスの割り当てを行ったうえで、各サービス利用者に利用者アカウントのアカウント情報（ID、パスワード等）を通知します。
2. サービス契約者は、管理者アカウント及び利用者アカウント（以下、まとめて「アカウント」といいます。）を厳重な注意をもって管理し、次の各号に定める事項に限らず第三者による不正利用を防ぐために合理的な措置を講ずるものとします。
 - (1) アカウント情報が第三者に漏洩しないよう自ら管理し、かつサービス利用者に管理させます。
 - (2) アカウント情報の紛失、漏洩、盗用等が発生した、又は発生したおそれがある場合には、直ちに当該アカウントの停止等の措置を講ずるとともに、遅滞なく発行者に通知します。この場合、発行者は、第12条に基づき、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止する可能性があります。
 - (3) サービス利用者による割り当てライセンス数を超える利用、第三者との不正な共同利用、第三者への再許諾等、本サービス利用契約その他による許諾条件等に反するアカウントの利用が行われないように管理します。
 - (4) サービス利用者が退職、異動、転校等により、サービス契約者の管理外となる場合には、速やかに当該サービス利用者の利用者アカウントを停止し、不正利用されないよう適切な措置をとるものとします。
3. サービス契約者は、サービス利用者による利用者アカウントの管理についても一切の責任を負うものとします。
4. サービス契約者が発行した利用者アカウントに関するサービス利用者からの問い合わせ等は、当該サービス契約者の責任において対応するものとします。

第4条（委託）

発行者は、サービス契約者に対して提供する本サービスの全部又は一部を第三者に委託することがで

きるものとしします。

第5条（利用料金）

本サービスの利用料金は、発行者において定めるコンテンツ利用許諾契約に規定されます。

第6条（通知）

サービス契約者への通知は、サービス契約者が本サービス利用契約の申込時に発行者に届け出た連絡先（住所、電子メールアドレス等）に宛てて発し、その通知が通常到達すべきであった時に到達したものとみなします。

第7条（設備等の設置、環境整備等）

1. サービス契約者は、本サービスを利用するために必要なコンピュータ、ソフトウェア、通信機器その他これらに付随する機器の設置、通信回線利用契約の締結、インターネット接続サービスへの加入等の環境整備及びその維持管理を、自己の責任と費用負担で行うものとしします。
2. サービス契約者は、本サービス利用契約に基づき、自己の管理下で本サービスを利用するすべてのサービス利用者について、前項の責任を負います。発行者は、サービス契約者及びサービス利用者が本サービスの利用をするために必要な作業、補助作業等を行わず、かつ一切の責任を負わないものとしします。

第8条（権利の帰属）

1. 本サービスに使用する「つばさブック [クラウド配信版]」の著作権及び商標権その他の知的財産権は、大日本図書株式会社又は同社のライセンサー等第三者に帰属します。
2. 本サービスにより提供する本コンテンツ等の著作権及び商標権その他の知的財産権は、発行者又は発行者のライセンサー等第三者に帰属します。
3. サービス契約者及びサービス利用者は、本サービス利用契約に基づく利用方法、利用目的、利用許諾範囲等の条件を超えて本サービスを利用することはできません。

第9条（禁止行為）

サービス契約者及びサービス利用者は、本サービスを利用するにあたり、本サービス利用契約による許諾の範囲を超えて、次の各号で定める行為を行ってはならず、第三者をして行わせてはなりません。

- (1) 本サービスに関するソフトウェアの複製、又は本コンテンツの複製、頒布、公衆送信（送信可能化を含みます。）、上映等を行うこと。
- (2) 本コンテンツのスクリーンショット（オペレーティングシステム（OS）や本サービスの機能などを用いて外部画像化したもの）等を含む成果物について、著作権法第35条に定める授業目的の範囲を超えて利用すること。
- (3) 学習者用ライセンス商品を児童生徒数分及び利用指導者数分購入せずに、授業で拡大投影して指導に活用すること。
- (4) 本サービスに関するソフトウェア又は本コンテンツの改変・翻案を行うこと。

- (5) 著作権、商標権等の知的財産権、その他発行者又は第三者の権利を侵害する行為を行うこと。
- (6) 本サービスに関するソフトウェアの逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングその他の手段により、その解析をし、又はソースコードを得ようとする事。
- (7) 前各号のほか、著作権者、著作隣接権者、実演家等の権利者又はその他第三者の名誉、人格もしくは信用等を毀損する行為又は不利益を与える行為を行うこと。
- (8) 本サービスの信用を毀損する等、運営を妨げるような行為を行うこと。
- (9) 本コンテンツを不正に使用すること。
- (10) 管理者アカウント又は利用者アカウントを不正に利用すること、又は第三者に不正に利用させること。
- (11) 法令に違反する行為を行うこと。
- (12) 犯罪行為に結びつくおそれのある行為を行うこと。
- (13) 自ら又は第三者を利用した次の行為を行うこと。
 - ア 暴力的な要求行為
 - イ 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - ウ 脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - エ 風説を流布し、偽計又は威力を用いる行為
 - オ その他これらに準ずる行為
- (14) その他公序良俗に反する行為を行うこと。
- (15) 前各号のほか、発行者、他のサービス契約者、サービス利用者、又は第三者に損害を与えるような行為を行うこと。

第10条（本サービスの一時停止）

- 1. 次の場合には本サービスの一部又は全部の提供を、一時停止することがあります。
 - (1) サーバシステムのメンテナンス等、本サービスの提供に必要な設備の保守、工事その他本サービスの提供上やむを得ないとき。
 - (2) 天災、事変、その他の非常事態が発生した、又は発生するおそれがあるとき。
 - (3) 本サービスが正常に動作せず、本サービスを継続して提供することが著しく困難であるとき。
 - (4) 法令等に基づく強制的な処分により本サービスを提供することが著しく困難となったとき。
 - (5) 本サービスの提供に係る設備を不正アクセス行為から防御するために必要なとき。
- 2. 前項の規定により本サービスの提供を一時停止するときは、あらかじめ本サービスのウェブサイトで通知します。ただし、緊急やむを得ない場合を除きます。

第11条（本サービスの終了）

発行者は、本サービスの提供を終了することがあります。この場合、発行者は、その1か月前までに、本サービスのウェブサイト等でその旨及び終了日を通知します。

第12条（本サービスの利用の禁止及び利用契約の解除）

- 1. 発行者は、サービス契約者（本条においては管理下のサービス利用者を含みます。）が次の各号の

いずれかに該当すると判断した場合には、何らの通知又は催告を要することなく、当該サービス契約者による本サービスの利用を禁止し、又は本サービス利用契約の全部ないし一部を解除することができるものとします。この場合、発行者のサービス契約者に対する損害賠償の請求を妨げないこととします。

- (1) 第9条に定める禁止行為のいずれかを行った場合。
 - (2) サービス契約者の故意または過失の有無を問わず、本サービスの利用に関連して他のサービス利用者、その他第三者に対して損害を与えた場合、又は他のサービス利用者その他第三者と紛争を生じさせた場合。
 - (3) サービス契約者が、反社会的勢力に該当する場合、又は反社会的勢力がその経営を支配もしくは実質的に関与していると認められる場合、その他発行者がサービス契約者として不適当と判断した場合。
 - (4) 前各号のほか、本規約の条項のいずれかに違反した場合。
2. 前項に規定する場合、サービス契約者が発行者に対して負担する一切の債務についてその期限の利益を喪失するものとします。
3. 第1項(3)に基づき本サービスの利用禁止又は本サービス利用契約の解除をされたサービス契約者は、これにより生じる損害について、発行者に対して一切の請求をすることができないものとします。

第13条 (個人情報)

発行者は、本サービスの利用に関連して入力されるデータに個人情報が含まれる場合、個人情報の保護に関する法律及び発行者の個人情報保護方針に従って、これを管理します。

第14条 (利用情報の取扱い)

1. サービス契約者及びサービス利用者は、本サービスの利用に関連して入力、提供するデータ等について、必要な情報は自己の責任で保全しておくものとします。
2. 発行者は、サービス契約者又はサービス利用者が利用する情報が、本サービスを提供する設備等の故障等により滅失した場合に、復元の義務を負うものではありません。
3. 発行者は、理由の如何を問わず、本サービスを終了する場合、又は本サービス利用契約が終了する場合、本サービスの利用に関連して入力されたデータ等を消去するものとします。発行者は、当該消去によってサービス契約者及びサービス利用者が生じた損害を賠償する義務を負わないものとします。

第15条 (免責)

1. 発行者は、本サービスに関して以下の事由によりサービス契約者又はサービス利用者が発生した損害については、一切の責任を負いません。
 - (1) 天災地変、騒乱、暴動、疫病等の不可抗力
 - (2) サービス契約者又はサービス利用者の設備、通信機器、インターネット接続サービスの不具合等の障害

- (3) 善良な管理者の注意をもってしても防御することのできない第三者による不正アクセス、コンピュータ・ウィルスの侵入等
 - (4) サービス契約者又はサービス利用者によるアカウントの管理不備
 - (5) 第9条に定める禁止行為
 - (6) サービス契約者又はサービス利用者による本サービスに関するソフトウェア又は本コンテンツの改変行為により、本サービス及びその周辺機器に生じた何らかの欠陥
 - (7) 第10条に基づく本サービスの一時停止又は第11条に基づく本サービスの終了
2. 本サービスは、市販のコンピュータ全機種に適合することを保証するものではありません。
 3. サービス契約者は、通信回線の接続状況もしくは通信速度、本サービスに使用するコンピュータ等機器類の性能その他の個別の要因等により、本サービスの提供時の状態が影響を受ける可能性があることを予め承諾するものとします。
 4. 本サービスは、サービス利用者の設備、環境等にかかわらず、均一の品質での提供を保証するものではありません。
 5. 発行者は、本サービスの利用に関してサービス契約者又はサービス利用者と第三者との間で生じた紛争等について、一切の責任を負いません。

第16条（損害賠償）

1. サービス契約者は、その責めに帰すべき事由により、本サービスの利用に起因又は関連して発行者又は他のサービス利用者その他の第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償するものとします。
2. 発行者は、故意又は重大な過失がある場合を除き、本サービスの利用に起因又は関連してサービス契約者又はサービス利用者が被った損害を賠償する責任を負いません。

第17条（譲渡等禁止）

サービス契約者は、本サービス利用契約に基づく権利義務を第三者に譲渡したり、本サービス利用契約に規定するサービス利用者以外の第三者に再利用の許諾をしたりすることはできません。

第18条（準拠法）

本サービス利用契約及び本規約は、日本法に基づき解釈されるものとします。

第19条（合意管轄裁判所）

本規約及び本サービスに関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第20条（本規約の変更）

1. 発行者は、民法第548条の4の規定に従い、本規約を変更することがあります。
2. 本規約の内容を変更する場合には、変更する旨及び変更後の本規約の内容、並びにその効力発生日を、本サービスのウェブサイトへの掲載等適切な方法により周知するものとします。

3. 前項の効力発生日以降、サービス契約者及びサービス利用者は当該変更に参加したものとみなし、変更後の本規約の適用を受けるものとします。サービス契約者及びサービス利用者は、最新の本規約を確認の上、本サービスを利用するものとします。

2024年3月8日制定